

達成状況評価書(平成26年度)

部局名:社会経済研究所

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 該当なし。</p> <p>【特記事項】 該当なし。</p> <p>【留意事項】 該当なし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、ノーベル経済学賞受賞者による講演や、部局長未来戦略裁量経費を用いた著名な海外研究者招へいによるセミナーの開催などを行ったほか、国内同分野の附置研究所の研究業績比較を行い、1人当たり(専任講師以上)の国際著名学術誌論文掲載数と1人当たり(専任講師以上)の被引用回数(トムソン・ロイター社SSCI)で、国内同分野の5附置研究所平均値の2倍程度の成果を出していることを確認するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、行動経済学研究センターシンポジウム、国立大学附置研究所・センター長会議第3部会シンポジウム、大阪大学たけのこ保育園OBシンポジウムなどを開催し講演を行ったほか、研究成果を生かして、各界における経済政策等の企画・立案への助言提言を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、ノーベル経済学賞受賞者による講演、著名な海外研究者招へいによるセミナーの開催、国内同分野の附置研究所の研究業績比較の実施など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>